



インフラ情報マネジメントプログラム

～先端技術を導入した新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの構築～

共同研究機関：福井コンピュータ株式会社

背景

- 第1期(令和3年度～令和5年度)では、先端技術を活用した地方自治体向けの新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの構築、ならびに、構築したシステムの地域展開を目的として研究を実施。
- 「点検・診断」に重点を置き、点検における新技術の活用や、点検・診断時に取得するデータの利活用方法についての検討を実施。
- 第1期の成果：**国土交通省の点検支援技術性能カタログへの点検支援技術の採択・掲載**

概要

- 第1期での成果を活用して、第2期では「**設計・工事**」に重点を置いた研究を行う。
- 国が推進しているインフラメンテナンスへの新技術の導入やデータの利活用について検討・検証し、**効率的な補修設計・工事を実施する仕組みづくり**を行う。
- これにより、**点検～工事までの効率的で新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの確立**をめざす。

新しいインフラメンテナンスサイクルシステム

第2期の重点箇所



東北大学
インフラ・マネジメント研究センター



福井コンピュータ 株式会社

記録・データ利活用



TIMPを活用して
地域展開をサポート

設計



3Dモデルデータの活用

工事



3DデータのVR活用

自社で培った3次元化技術を活用
実効的なメンテナンスサイクルの確立をめざす

第1期の重点箇所と研究成果



福井コンピュータ 株式会社

点検・診断

修繕計画策定の流れ

インフラ情報マネジメントシステムの開発

- ・ 3次元化技術を活用した実効的なメンテナンスサイクルの確立に向けた新しいシステムを構築
- ・ 橋梁の維持管理を効率よく運用していくための管理支援

点検
診断

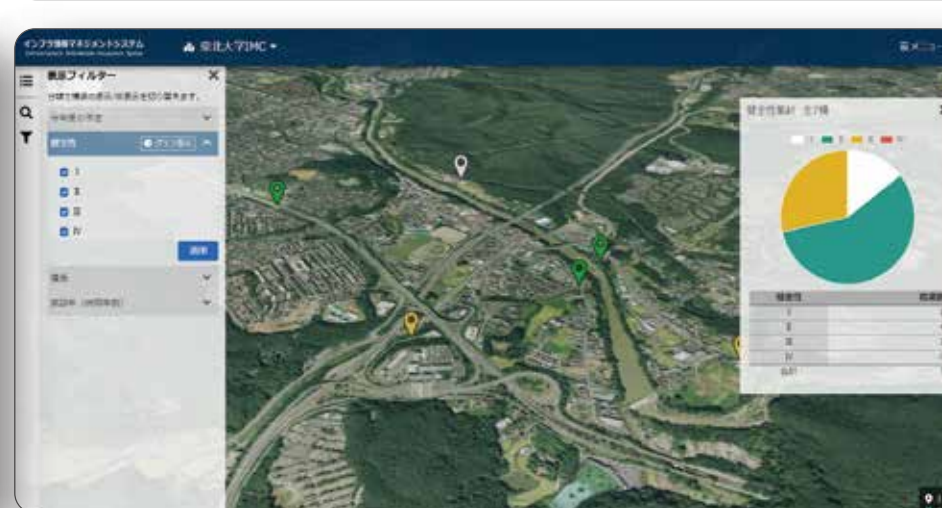
- ・ 損傷情報の確認
- ・ 補修方針決定と補修工法・数量の策定



- ・ 橋梁データの管理
- ・ 管理橋梁の把握
- ・ 補修計画一覧表の確認

橋梁
データ
管理

- ・ 橋梁データの取得



- ・ 概算補修費の策定
- ・ 簡易補修図の作成

補修
設計



補修
計画

- ・ 補修計画の策定



システム上で補修年・補修費のシミュレート

お問合せ先

東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

TEL : 022-721-5503

E-mail : inquiry-imc@grp.tohoku.ac.jp

HP : <https://imc-tohoku.org/>

